======================================================================

\*\* 日本学術会議ニュース・メール　\*\*　No.550　\*\*　2016/6/24

======================================================================

++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++

◇公開シンポジウム「世代の知をつなぐ地方創生とイノベーション」の開催に

　ついて(ご案内）

◇日本学術会議公開シンポジウム「総合工学シンポジウム２０１６　知の統合

　を如何に達成するか　－　総合工学の方向性を探る　－」開催のお知らせ

++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++++

■--------------------------------------------------------------------

　公開シンポジウム「世代の知をつなぐ地方創生とイノベーション」の開催に

　ついて(ご案内）

---------------------------------------------------------------------■

　地方創生のかけ声の下、地域産業の競争力強化による地方の活性化、さらに

は、その中心となる「ひと」の地方への集積を目的とした「地（知）の拠点大

学による地方創生推進事業（COC+）」が推進されている。また、第５期科学技術

基本計画の４本の柱のひとつに、企業・大学・公的研究機関の本格的連携とベ

ンチャー企業の創出強化等を通じたイノベーションを生み出すシステムの構築

が挙げられており、「地方における産官学連携によるイノベーション創出」は、

わが国全体の活性化において重要な意味を持つものと考えられる。ただし、こ

れらの取り組みは、一朝一夕に結果が出るものではないため、長期的ビジョン

を共有した世代間連携により、持続的に推進されるべきである。本シンポジウ

ムでは、愛媛における地方創生とイノベーションに焦点をあて、産官学の協働

と１０年後を視野に入れた展望を議論する。

◆主　催：日本学術会議若手アカデミーイノベーションに向けた社会連携分科

　　　　　会、若手アカデミー運営分科会

◆共　催：愛媛大学

◆日　時：平成２８年７月２６日（火）１３：３０～１６：３０

◆会　場：愛媛大学 南加記念ホール

◆プログラム

　　　総合司会：高山弘太郎（日本学術会議連携会員、

　　　　　　　　　　　　　　　愛媛大学大学院農学研究科准教授）

13:30 【シンポジウムの開催にあたって】

　　　　　吉田丈人（日本学術会議連携会員、

　　　　　　　　　　東京大学総合文化研究科広域システム科学系准教授）

13:35【開会の挨拶】

　　　　　大橋裕一（愛媛大学長）

13:45【基調講演】

　　　「地域産業イノベーションの創出　－地域創生への愛媛大学の取組－」

　　　　仁科弘重（愛媛大学 理事・副学長・社会連携推進機構長、

　　　　　　　　　植物工場研究センター長、大学院農学研究科教授）

【事例紹介】

14:10 事例１[学術] 「地域産業における産学連携～紙産業の事例から～」

　　　内村浩美（愛媛大学 紙産業イノベーションセンター長、

　　　　　　　　大学院農学研究科・社会共創学部教授）

14:25 事例２[学術] 「産学官連携による機能性食品開発」

　　　菅原卓也（愛媛大学大学院農学研究科附属食品健康科学研究センター長、

　　　　　　　　大学院農学研究科教授）

14:40-14:50 休憩

14:50 事例３[行政] 「愛媛県の取り組み」

　　　関口訓央（愛媛県経済労働部産業支援局長）

15:05 事例４[行政] 「産学官連携で実現する『地域創生』のまちづくり」

　　　大久保武（西条市企画情報部地域創生室総合６次産業都市推進係長）

15:20 事例５[民間] 「地方における農業ICTによる起業」

　　　遠藤 忍（(株)テレファーム 代表取締役）

15:35 事例６[民間] 「産学連携による植物生育診断装置の開発」

　　　岡田英博（井関農機(株)先端技術部主幹）

15:50【パネルディスカッション】

　　　司会：吉田丈人（日本学術会議連携会員、

　　　　　　　　　　　東京大学総合文化研究科広域システム科学系准教授）

パネラー：講演者と学術会議若手アカデミー会員

16:20【閉会の挨拶】

　　　狩野光伸（日本学術会議連携会員、

　　　　　　　　岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 副研究科長・教授）

16:30 閉会

＊事前申し込み要。参加費無料。

　○参加申込ＨＰ

　https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~sympo3/mpmailec/form.cgi

　○シンポジウムポスター

　http://www.scj.go.jp/ja/event/pdf2/229-s-0726.pdf

■--------------------------------------------------------------------

　日本学術会議公開シンポジウム「総合工学シンポジウム２０１６　知の統合

　を如何に達成するか　－　総合工学の方向性を探る　－」開催のお知らせ

---------------------------------------------------------------------■

◆日　時：2016年7月20日（水）　13：00～17：00（受付開始12：30）

◆会　場：日本学術会議　講堂　（東京都港区六本木7-22-34）

◆参加費：無料

＜プログラム＞

13:00-13:10 開会挨拶

花木　啓祐（日本学術会議副会長、東京大学大学院工学系研究科教授）

第I部

13:10-14:00 基調講演　構成科学としての工学（設計科学）

吉川 弘之（日本学術会議栄誉会員、JST特別顧問）

14:00-14:30 「知の統合」と「知の統合学」をめざして

舘　すすむ（東京大学名誉教授）

14:30-14:40 休憩

14:40-15:10 情報学から見た工学分野の融合について

喜連川 優（日本学術会議第３部会員、国立情報学研究所所長）

15:10-15:40 東日本大震災後の被災地支援研究

似田貝 香門（東京大学名誉教授）

15:40-15:45 休憩

第II部―パネル討論 15:45-16:55

ファシリテータ：吉村　忍（日本学術会議連携会員、東京大学大学院工学系研

究科副研究科長）

パネリスト：

奥村 次徳（日本学術会議連携会員、東京都立産業技術研究センター理事長）

　　　　　リーディング大学院“オールラウンド型”の成功事例から

大倉 典子（日本学術会議連携会員、芝浦工業大学工学部教授）

　　かわいい人工物の系統的解析の視点から

狩野 光伸（日本学術会議特任連携会員、同若手アカデミー副代表、岡山大学大

　　　　　学院医歯薬学総合研究科教授）

　　医工連携及び文理融合プロジェクトの経験をもとに

瀬山 倫子（日本学術会議連携会員、同若手アカデミー委員、ＮＴＴ先端集積デ

　　　　　バイス研究所主幹研究員）

　　ICT向けものづくり産業の視点から

16:55-17:00 閉会挨拶

渡辺美代子（日本学術会議第３部会員、科学技術振興機構副理事）

◆申込要領：

必要事項（氏名・所属・電話番号・E-mailアドレス） をご記入の上、

7月18日までに総合工学シンポジウム事務局（以下のURL）までお申し込みく

ださい。

sogo2016-symp@save.sys.t.u-tokyo.ac.jp

会場での当日受付も承っておりますが、スムーズな受付作業のためご協力くだ

さい。

http://save.sys.t.u-tokyo.ac.jp/sogo2016-symp/

★-------------------------------------------------------------------☆

　日本学術会議では、Twitterを用いて情報を発信しております。

　　　　　　 　　　アカウントは、@scj\_info　です。

　　　　　　 　日本学術会議広報のTwitterのページはこちらから

　　　　　　　　　 　　http://twitter.com/scj\_info

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

　　　　　　 学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

　　　 http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/text/doukousp/index.html

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

=======================================================================

　日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等へ

の転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読み

いただけるようにお取り計らいください。

　本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できませんので、あ

らかじめご了承ください。本メールに関するお問い合わせは、下記のURLに連

絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=======================================================================

　　発行：日本学術会議事務局　http://www.scj.go.jp/

　　　 　〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34